

## まえがき

1994年より3年間、この信州大学環境科学研究会のお世話を工学部で務めることになりました。1978年研究会が発足以来、各学部持廻りで世話役をつとめ、この機関誌の発刊を担当して来ました。

この研究会は、信州大学の各学部を横に結ぶ研究組織として、ユニークな活動を続けていると考えています。環境科学という多面的・学際的領域の問題を、全学部にまたがる100名余の多くの教官の参加を得て研究しています。この研究会での交流が、大学内の環境問題研究の小グループの結成に結びつき、1年次生の環境科学分野の総合科目の開講にも生かされています。

また、地域の環境問題の課題についても、公開講演会・公開研究会を開いて、地域への研究成果の情報提供を行って来ています。実際の環境行政のなかでも、研究会の多くのメンバーが、いろいろな形で参画して来ています。

今後共、それぞれの日常の研究活動のなかから、環境問題にからむ成果を持ち寄り、研究交流を行う場として、この研究会を育てていただきたいと願っています。

本年度の機関誌の発行に際しては、学長及事務に多大の御配慮をいただきました。記して謝意を表します。

1995年2月

信州大学環境科学研究会

世話人 川上 浩